

健康福祉都市実現を目指して

しろね健康福祉まつり



健康福祉都市実現への第一歩として、11月18日「しろね健康福祉まつり」がカルチャーセンターで開催されました。午前中の健康福祉展には、医療や食生活パネルの展示、体力テストコーナーなどに多くの市民が訪れました。午後からの式典では、保健・福祉功労者23人と2団体を表彰。また、健康福祉都市アピールを採択しました。続く記念講演では、日本ヘルスサイエンスセンター代表の石川雄一さんが「笑って歌ってあなたは健康」と題し講演。会場は、健康な笑い声がこだましていました。



▲▼笑い声でいっぱい講演会



▲体力テストコーナー。「あなたの体力は〇歳代」の判定に、にっこりの人、がっかりの人



▲手作りおやつのコーナーは子供天国

表彰おめでとう

（十一月十八日・敬称略）

【一般功労】▽保健功労・個人 玉木久江（新村） 吉沢文（菱潟 新田） 渡辺マサ（小蔵子） 樋口キヌ（能登5） 青木チイ（能登6） 長谷川陽子（横垣）▽福祉功労・個人 真田タツ（庄瀬5） 小柳シウ（中大郷）▽同団体 白根郷建設業協会青年部

「健康福祉都市」アピール

近年、科学技術の進展や生活水準の向上などにより、人間の平均寿命の伸長や青少年の体位向上がみられるようになっていく。しかし、その反面高齢化が速いということに加え、虚弱、寝たきり、痴呆といった看護を必要とする後期高齢者が急速な勢いで増えていくことが確実に見込まれており、さらに社会環境の複雑化により健康障害の増大や運動不足、栄養の不均衡などによる諸疾病の多発がみられ、これらの解決は今後の大きな課題となっているのであります。

健康は人類永遠の願いであり、幸福の根源をなすものであります。この基本理念をふまえ、豊かであり、健康で、安心して暮らすこと、市民生活を送ることを願うものであります。

市制施行三十周年にあたり、三万六千白根市民あげて健康で働く豊かなまちづくりを推進し、健康福祉都市実現の第一歩をふみだすことをここに力強くアピールするものであります。

平成二年十一月十八日
健康福祉まつり実行委員会

市政功労者表彰式・嘱託員連絡会議 市の発展に寄与された11人を表彰

十一月二十日、カルチャーセンターで「市政功労者表彰式・嘱託員連絡会議」が、嘱託員、市などの関係者約百六十人が出席し、開催されました。

市政功労者表彰式では、白根市ほう賞規則に基づき、市政の振興に功績のあった五人が市長から表彰されました。また、長年嘱託員として市の発展に寄与された六人には、感謝状が贈られました。

続いて行われた嘱託員連絡会議では、平成二年度の市政の進行状況について市長から説明のあった後、質疑応答が行われました。また今回は、あしたの新潟県を創る運動協会常任理事の石川秀雄さんが「住民参加の地域づくり」と題して講演。地域づくりのリーダーとして活躍している嘱託員の皆さんは、熱心に聞き入っていました。

表彰おめでとう

（敬称略）

【自治功労】
▽齊藤義弘さん（五十八歳・引越） 多年、鷲巻地区公民館副館長として、社会教育の振興と市政の発展に寄与した功績
▽吉田康偉さん（五十一歳・西笠巻1） 多年、公民館活動の推進や体育指導委員として社会教育、社会体育の振興と市政の発展に寄与した功績
▽関根繁男さん（四十九歳・中央通2） 多年、体育指導委員として社会体育の振興と市政の発展に寄与した功績
▽故吉沢俊男さん（南新町）

多年、市職員として市政の発展に寄与された功績（八月五日表彰）
【篤行功労】
▽遠藤博樹さん（二十七歳・犬婦新田） 海岸でおぼれかけた女子高校生三人の人命を友人と機敏、適切な行動で救った功績

感謝

▽故薄田彰さん（能登1） カルチャーセンターの完成を記念し、記念品（書「漁火」全紙一点、額付き）を寄付された功績
▽小林喜代照さん（東京都） 小林幸子ショーの開催を記念し、多額の寄付をされた功績（六月二十八日表彰）

【永年勤続嘱託員感謝状贈呈】
▽笠井勇さん（八十三歳・五六の町6） ▽菊地久衛さん（六十八歳・幸町） ▽熊倉誠太さん（六十七歳・魚町3） ▽和田和藤久さん（六十六歳・小坂） ▽田村慶二さん（六十一歳・西笠巻2） ▽山川一男さん（五十八歳・水道町5）
十年以上にわたり、嘱託員として地域の融和と向上、市政の発展に努められた功績

受章おめでとう（敬称略）

安達収作さんに勲五等瑞宝章



昭和三十九年から県建設業協会理事、平成元年からは常任理事として活躍中で、白根郷建設業協会会長の安達収作さん（日の出町・七十一歳）に建設業振興功労として十一月三日、勲五等瑞宝章が贈られました。

真保菊江さんに勲五等瑞宝章



昭和二十三年から民生委員・児童委員として活躍されたのをはじめ、市社会教育委員などを歴任された真保菊江さん（庄瀬上町・八十歳）に社会福祉功労として十一月三日、勲五等瑞宝章が贈られました。

渋川善太郎さんに文部大臣表彰



昭和三十四年から市社会教育委員として活躍中で、公民館活動などに尽力されている渋川善太郎さん（犬婦新田・七十八歳）に社会教育功労として十一月二十六日、文部大臣表彰が贈られました。